

第2回学校保健委員会 報告

2月14日(水)に第2回学校保健委員会を開催いたしました。学校医や学園の職員の方、保護者の代表の方、本校職員が集まり、学校環境衛生検査の結果や今年度の取り組みについての報告を行いました。会の終了後には学校医今野医師による「ブコラム研修会」を行いました。



学校医より指導助言

○新型コロナウイルス感染症も、インフルエンザも口の清潔状態が良ければ、感染率を十分の一に下げることができる。感染症予防の観点でも口の状態を良好に保ってほしい。



○新型コロナウイルス感染症が5類となり、子ども達の活動の幅が広がり良かった。現在感染症が増加しており、季節を問わず、春夏にもインフルエンザが流行するなど、今までにない変化が見られる。子ども達の活動性が上がると怪我也増える。足首が固い子どももいるので、十分なストレッチをして、気を付けて活動してほしい。

○新型コロナウイルス感染症が5類となり、感染症対策への意識が薄れている学校もある。大笹生支援学校は空気検査では基準値内である。引き続き換気等も意識していけるとよい。



～ブコラム研修会～

令和4年7月より学校現場でのブコラムの投与が可能となりました。本校でのブコラムの使用に向けて、研修会を行いました。ブコラム練習用形状見本を用いて、投与の仕方を確認しました。ブコラム使用についての留意事項等を今野医師より御指導いただき、理解を深めることができました。

○ブコラムとは・・・「てんかん重積状態」の発作を止める効果が期待できるお薬で、介護者の方も投与することができます。※生後3～6カ月のお子さんの場合は、医師のもとで投与する必要があります。

(武田薬品工業株式会社「ブコラム使い方ガイドブック」より)

